【意見】

市においては財政的に厳しい中で、これから財源をどのようにして増やしていくか、うまく使っていくかが必要かと思います。そのためには、人生経験と民間での経験を積んだ人材も必要と思います。職員の採用年齢を３０歳から３５歳くらいまで引き上げることにより、マンネリ化の解消や民間でのノウハウが生きるのではないでしょうか。

男：５０代：沼田市在住

【回答】

職員採用試験は、新規学卒者等を採用し職場内で育成していくことが基本的枠組みとなっており、受験資格（年齢）につきましては、組織の年齢の平準化及び活性化､長期勤続による人材育成など人事管理・運用等の面から上限を設定しています。

一方で、行政効果を上げるため、多様で優秀な人材を幅広く求めていく必要があると考えているところであり、本年の採用試験では、大卒相当で年齢制限を２８歳まで引き上げ、専門的知識や能力を必要とする職種については、年齢要件をさらに緩和するなど、受験機会の拡大に努めているところであります。

担当：総務部総務課